

第九たいむず

●今日は七草



No. 29 2010. 1. 7

通刊871 担当 M

ホームページ: www.takasaki9.com メールアドレス: takasaki9@myad.jp

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 080-5474-2673 (事務局長中村)

あけましておめでとうございます！

演奏会は無事に終了し、ゆっくりと
新年を迎えられましたでしょうか？

本年も、

どうぞよろしくお願いいたします ♪

昨年の演奏会は不況や新型インフルエンザの影響で、チケットの売れ行き等心配がたくさんありましたが、本当にたくさんのお客さまに来ていただき、盛況に終わることが出来ましたね。来週からメイコンサートの練習が始まりますが、第九の演奏会とはまた違った雰囲気での演奏会ですので、みなさんで楽しみましょう♪とは言っても、新しい曲ですし、今回は振付もありますので、練習も頑張りましょう。

2009年 (平成21年) 12月21日 (月曜日) 地 域 (20)

師走に歓喜の歌声

高崎第九合唱団 群響の演奏で120人

高崎第九合唱団 (渡) を合唱。続いてメインの「第九」が始まり、の澄んだ歌声と群響の力強い演奏が一つになって迫力ある歓喜の歌を披露。演奏が終わると、1500人を超える聴衆から惜しめない拍手が送られた。

高崎第九合唱団の第36回演奏会が19日、高崎市高松町の群馬音楽センターで開かれ、120人の団員がベートーベンの「交響曲第九番」を高くに歌い上げた。同合唱団は1974年、「第九」の合唱を通じて平和と国際文化交流を目的に創設された。今年10月のスロベニアを含め、これまでに6回のヨーロッパ公演を成功させるなど、積極的に活動を行っている。

群馬交響楽団の演奏で、前半はクリスマス・メドレーや「ハレルヤ」



歓喜の歌を歌い上げる高崎第九合唱団

上毛新聞

2009年 (平成21年) 12月21日 (月曜日)

◆5月23日メイコンサートの演目は「カルメン」

5月23日 (日) 音楽センターにて行われるメイコンサートは「スロヴェニア公演メモリアルコンサート」として【一部】日本の歌、スロヴェニアの歌、【二部】「カルメン」(より抜粋)を行います。カルメン役に群馬県出身のメゾソプラノ諸田広美さんを迎えての公演になります。

諸田広美さんのHP: <http://www.hiromimorota.com/index.shtml>

◆楽譜販売します(印刷代)

♪カルメン 300円 ♪日本の歌・スロヴェニアの歌 100円

☆スロヴェニア公演に参加された方は「日本の歌」と「スロヴェニアの歌」の楽譜は以前に使った物をお持ちいただきますようお願いいたします。

◆今後の予定

- 1月14日 (木) メイコンサートへ向けて毎週木曜日通常練習開始 (18:45~20:45)
- 2月28日 (日) すみだ5000人の第九 (申込者のみ)
- 4月 4日 (日) 10:00~16:00 中央公民館集会ホールにて 特別練習 (衣装合わせ・振付)
- 4月29日 (祝・木) 16:00~20:45 特別練習
- 5月20日 (木) 2010年総会 (ミニコンサートあり) 18:45~20:45
- 5月23日 (日) メイコンサート (群馬音楽センターにて) 14:00開演
- 5月27日 (木) お休み
- 6月 3日 (木) 第37回発声式 18:45~20:45
- 10月16・17日 (土・日) 軽井沢合宿 武蔵野音大軽井沢研修センターにて
- 12月18日 (土) 第37回「高崎の第九」コンサート 群馬音楽センターにて

◆卒業した大学のオペラ公演を見に行ってきました 【ソプラノ 小林薫子】

2009年12月12日(土)、12月13日(日)の2日間、めぐろオペラプロムナード 五島記念文化賞オペラ新人賞研修帰国記念(第3回東邦音楽大学オペラ定期公演) W. A. モーツァルト作曲「フィガロの結婚」がめぐろパーシモンホール大ホールで上演され、私は2日間とも、行ってきました。今回の公演は、前回(2008年2月)の公演が、連日満員御礼に重ね、各方面から好評を賜り、東邦音楽大学客員教授である、畑中良輔先生の再演の提案をいただいたことにより、始まったようです。そして、今回の指揮者、吉田裕史先生(東邦音楽大学特任准教授)が、平成14年度に五島記念文化賞を受賞され、ローマで研鑽を積まれていたので、今回、成果発表の場として、東邦音楽大学の主催する「フィガロの結婚」が選ばれました。今回は、めぐろオペラプロムナードとしての公演だったので、合唱やオーケストラは、少ない人数ではありましたが、目黒区に在住、在学、在勤の方が優先と言った条件で、一般公募を行いました。このような条件でありながらも、他地域の方も応募可能となっていたので、私もわずかな可能性にかけて、合唱の方に応募し、6月にオーディションも受けました。結果は不合格で残念ながら出演できませんでしたが、オーディションを受けて本当によかったです。

さて、今回の演奏は、オーケストラ:東邦音楽大学管弦楽団、目黒区民、合唱:東邦音楽大学、東邦音楽短期大学、附属東邦中・高等学校、東邦第二高等学校、目黒区民、演出・振付:ダリオ・ポニッスイさん、12日のキャスト、アルマヴィーヴァ伯爵:勝部太さん、伯爵夫人:片岡啓子さん、フィガロ:伊藤和広さん、スザンナ:鈴木慶江さん、ケルビーノ:松本美和子さん、この他、大学院生や大学生、研究員の方などもソリストで出演されました。次に13日のキャスト、アルマヴィーヴァ伯爵:佐藤泰弘さん、伯爵夫人:川口千咲子さん、フィガロ:吉田南さん、スザンナ:外山愛さん、ケルビーノ:武藤直美さん、この他、卒業生、研究員、大学生などもソリストで出演されました。ちなみに、13日にケルビーノ役で出演された方は私が、現在師事している声楽の先生です。どちらのキャストも、歌も演技も素晴らしく、役になりきっている感じがすごくよく感じられました。それから今回は、2階の後ろの方の席でしたが、全体をよく見渡すこともでき、オーケストラもよく見えました。終演後は、楽屋でソリストや合唱の方たちにお会いすることができ、本当に嬉しかったです。このオペラ公演は、2日間ともに全席完売となり、大盛況のうちに終わったことが感じられます。それと、私にとってもこの2日間はとても貴重な日となりました。

◆もう一度? 何度も? 行きたいお蕎麦屋さん①

足利第九に向う途中、「たいむずでお蕎麦屋さん特集をして欲しい」という話が出まして、お蕎麦好きな住谷先生ごひいきのお蕎麦屋さんを何店かご紹介させていただくことになりました。

店名:蕎麦処 鎗屋 響(かぶらや ひびき) 藤岡市上落合 寺尾藤岡線 鮎川橋近く

TEL:0274-50-4300 営業時間11時~14:30 17:30~20:00(売り切れ仕舞い)

木造・漆喰塗りのモダンな建物で、テーブル席と座敷席があり、上野村の家具職人さんに特注したと言う素敵なテーブルで食べられます。30代? 40代? の若いご夫婦で営まれています。

お勧めは 粗挽きせいろ(限定十食)・・・892円(私は七輿蕎麦が好き)

◆1月24日(日)「市民文化フェスティバル」に高崎観和会が出演します。【バス 安達伸一】

高崎市文化会館で行われる高崎能楽会の発表には、観世流の謡曲「高砂」を謡います。

「高砂」は夫婦愛、長寿の理想をあらわした謡曲の代表作です。

15:10から約20分間ですので、ぜひ御来場下さい。

◆CDを探しています。

【バス 安達伸一】

男声合唱曲の”寺山修司の詩による6つのうた「思い出すために」(信長貴富作曲)”と

”フランスの詩による男声合唱曲集「月下の一群」より「Ⅱ. 輪踊り」(南弘明作曲)”

のCDを御存知の方はご連絡ください。(バス安達)

☆アサヒ商会に筑井孝子先生の「ふるさとのスケッチ カレンダー」売っていました。

◆団員の登録手続きについて(今年の申込みは、1月から受け付けています。)

昨年登録手続きされた方は、今年5月末まで団員です。 早くても、「得」しませんが、

今年登録手続きされた方は、来年5月末まで団員です。 競っている人達がいるようですネ。